

光IDテスト

Identifier

支障移転工事などにおいて、現用回線に影響を与えることなく心線対照を行測定器であり、1987年に初めてGI型光ファイバテープ心線用を導入した。現用回線の波長 $1.3\ \mu\text{m}$ に対し、対照波長に $1.55\ \mu\text{m}$ を使用して測定する方法であり、現在ではSM型光ファイバ用も開発され、光損失や光パワー測定が可能となった。